平成 24 年 2 月 17 日

各　　位

会 社 名　片 倉 工 業 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　竹内　彰雄
（コード番号 3001 東証第 1 部 ）
問合せ先　執行役員経理部長　佐野　公哉
（TEL. 03 － 6832 － 0229 ）

平成 23 年 12 月期　通期業績予想値との差異に関するお知らせ

平成 23 年 8 月 11 日に公表した平成 23 年 12 月期（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）の通期業績予想数値と本日公表の実績値において、下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

1．平成 23 年 12 月期　連結業績予想数値との差異

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	49,000	2,250	2,800	1,350	38 円 40 銭
今回修正予想（B）	47,790	2,181	2,722	1,772	50 円 41 銭
増減額（B－A）	△1,210	△69	△78	422	―
増減率（%）	△2.5	△3.1	△2.8	31.3	―
（ご参考）前期実績（平成 22 年 12 月期）	49,562	1,048	1,320	3,985	113 円 37 銭

2．平成 23 年 12 月期　個別業績予想数値との差異

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	16,800	100	250	800	22 円 76 銭
実績（B）	16,886	416	671	1,484	42 円 24 銭
増減額（B－A）	86	316	421	684	―
増減率（%）	0.5	316.0	168.4	85.5	―
（ご参考）前期実績（平成 22 年 12 月期）	16,796	325	390	3,790	107 円 84 銭

３．差異の理由

連結については、売上高は、機械関連事業において消防自動車が東日本大震災の影響で材料の調達制約等による出荷の期ずれがあったことや医薬品事業で主力製品の販売が苦戦したこと等により前回発表予想を下回りましたが、以下の個別業績の影響により、営業利益・経常利益は若干の減少にとどまり、当期純利益は前回発表予想を上回りました。

個別については、売上高はほぼ前回発表予想どおりとなりましたが、営業利益・経常利益は全社的な費用削減を主として予想を上回りました。当期純利益は、経常利益の増加に加え、債務保証を行っている子会社の財政状態の改善により債務保証損失引当金戻入額を特別利益に計上したこと、法人税率引き下げに関連する法律が公布されたことに伴い繰延税金負債の一部取り崩しを行い税金費用が減少したことを主として当期純利益が当初予想を上回りました。

なお、債務保証損失引当金戻入額につきましては、連結上は消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

以　上